

令和4年度がスタートしました。今年度は2コース6フィールドによる新たな教育体制に加え、夏の校舎移転と、将来を見据えた新生龍谷構築の大きな節目の年となります。

その過程を出来る限りリアルタイムに伝えられるよう、校長室からも日頃の「雑感」を簡単に綴ってまいります。ご笑覧いただけましたら幸いです。

## One for all, All for one. No.58

### R4. 8. 2 「見事、金賞を受賞！」

合唱部が今年目標として掲げてきた「NHK全国学校音楽コンクール道北地区大会」で見事「金賞」に輝きました。全道常連の強豪校ばかりの中で、力を存分に発揮し、歴史を塗り替えた本校生徒を誇りに思います。

1学年リーダーの堀米 柚葉さんは、高校生としてのNコン出場は初めてながら、緊張より期待感や楽しみの方が大きかったと言います。「練習では個々の音のとり方や表現法に力点を置き、迷ったときは先輩方が方向性をきちんと示唆してくれる。そんな結束力の強い合唱部だからこそ力を出し切れました。」と大会を振り返ってくれました。



2学年リーダーの井出 羽波君のパートは「バス」。「歌詞を大切に、音質、声量、統一感を出すのが難しいです。何度も繰り返し合わせる中で、皆が歌詞に共感し、その想いを表現にのせることができたことに大きな達成感がありました。」と当時の心境を語ってくれました。特に今年度は男子部員が10名になったことで、これまで以上に混成合唱に厚みが増しました。

この大所帯をとりまとめる部長の3学年 坂東 虹音さんは「金賞が決まった時、喜びと同時に不安な気持ちもよぎりました。」と言います。頭の中は既に9月に札幌で行われる全道大会。強者揃いの中で本校はどこまで力を発揮できるか。そんな不安がよぎったそうです。「今回の勝因はパートごとのバランスと歌詞に込められた想いを上手く表現できたことです。全道大会では他校を気にすることなく、自分たちの表現を出し切るだけです。」と抱負を語ってくれました。

実力、内面ともに実に頼もしい部に成長してくれました。心から応援しています！

## One for all, All for one. No.59

### R4. 8.11 「e-スポーツ部から全道チャンピオンが誕生！」



優勝トロフィーを手にしているのは1年生の星 響君。旭川 ICT パークで開催されたe-スポーツ「フォートナイト」で見事全道の頂点に立ちました。この大会は、100名近い参加者が3試合を戦い、その総合ポイントで順位が決められます。

中学時代からやっていたバスケットを怪我で断念。高校では既に経験を持ち高度な力を身につけていたe-スポーツに入部しました。

「e-スポーツは個人で行うものだけでなく、二人やグループで行うも

のもあります。それぞれに役割を持ち、皆が協力して進めていくところは他の部活動と変わりありません。頭を使い、協調性を忘れず、攻略を楽しむスポーツです。」と醍醐味を語ってくれました。

星君の話で特に感心したのは、きちんと時間を決めて e-スポーツを楽しんでいるところです。学習など高校生としてやるべき本分を忘れることなく、健康のための睡眠もしっかりとるようにしているそうです。

頭や気持ちの切り替えやメリハリは、いかなる環境にあっても大切なことだと思います。

#### One for all, All for one. No.60

#### R4. 8.21~22 「龍谷まるごと体験会」

学校説明会の一環として実施している「まるごと体験会」に、当初の予想をはるかに上回る保護者や中学生の皆さんが参加してくれました。移転による関心度も功を奏したのか、多くの方に本校の教育活動を肌で感じていただけたことは嬉しい限りです。

この後もコース説明会やオープンスクールを予定していますので、皆様には是非足を運んでいただきますようお願い申し上げます。



#### One for all, All for one. No.61

#### R4. 8.22 「開舎式・入佛式」

夏休み中に移転がすべて完了し、当初の予定通り、休み明けから新校舎での教育活動をスタートさせることができました。これも、本校生徒が様々な場面で多大な協力をしてくれたお蔭であり、本当に感謝しています。

新校舎はとても心地よく、生徒の教育環境を第一に考え改修にあたっていただいた多くの関係者の皆様への感謝の気持ちを忘れることなく、大切に使用



していきたいと思ひます。

また、この地に快く迎え入れてくれました地域の皆様方には、その期待に応えられるよう、教職員・生徒一丸となってより良い学校づくりに努めてまいります。

今後とも多くの皆様方のご支援を賜りながら、新生龍谷として新たな伝統を築いてまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

**One for all, All for one. No.62**

#### R4. 8.24 「特進コース進学説明会」

旭川地場産センターを会場に開催された進学説明会に、特進の1・2年生が参加してきました。道内外から数多くの大学、専門学校等が一堂に会し、学校の特色や教育理念といったアドミッションポリシーについて丁寧に説明してくれました。



生徒は参加校の中から関心のある学校3校を事前に選び、順に話を聞いていきます。早期から上級学校の概要について理解を深めることは、志望校とのミスマッチを防ぐだけでなく、日々の学習意欲にもつながります。

本校では、こうしたガイダンスを進路計画の中に有効的に盛り込み、生徒自身が納得できる進路実現を支援しています。

**One for all, All for one. No.63**

#### R4. 8.29 「春高バレーのシード権獲得」

女子バレー部が旭川バレー協会長杯で見事優勝し、春高バレーのシード権を獲得しました。春高バレーは3年生にとって集大成ともいふべき大会、9月の地区予選を前に大きな励みとなりました。

部長の3年生 成田 いちごさんは「私たちの目標は全国での1勝、その達成のためにも今大会は勝ちにこだわり、最後まで粘り強く戦うことを念頭に臨みました。特にサーブには力点を置き何度も繰り返しました。」と話します。

チームとしての目的を明確にし、中身の濃い練習に集中できたことが今回の良い結果につながったのでしょう。



副部長の同じく3年生 土崎 若菜さんは、「後輩たちも一生懸命私たち最上級生についてきてくれます。日々実力を伸ばしとても頼もしい存在です。」とチームの雰囲気の良いは折り紙付き。

バレー部の皆さんは、日々の生活でも他の模範となっています。部活動は勝敗も大事ですが、人間性を培うことはそれ以上に大切なこと。「技術以上に、とにかくバレーが好きでやってみたいという熱意のある入学生が沢山来てくれることを願っています。」と語ってくれたように、年々入部者が増えてくれることを大いに期待したいです。